（一社）日本フルードパワーシステム学会 会員各位

　(一社)日本フルードパワー システム学会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　基盤強化委員会　吉満 俊拓

第25回フルードパワー国際見本市（IFPEX2017）

（一社）日本フルードパワーシステム学会/カレッジ研究発表コーナー

参加募集のお知らせ

拝啓

　ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

　平素は本学会に対し、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

　さて、日本フルードパワーシステム学会では、大学等の研究教育機関と企業との交流を深め、フルードパワーシステム技術の発展を促進するため、本年９月に東京ビックサイトで開催される第２５回フルードパワー国際見本市／ＩＦＰＥＸ２０１７にカレッジ研究発表コーナーを設け、日本国内外の大学等の研究教育機関で多く行われている先端的な研究を、フルードパワーシステム関連の企業をはじめ多くの計測制御関連企業に対して広く発表していただくとともに、日本フルードパワーシステム学会の活動内容を多くの方々に知っていただくことになりました。

　開催時期が９月でありご多忙とは存じますが、ご参加頂きますようお願い申し上げます。

　ご参加いただけましたら、文末のアンケートにご記入の上Eメールにて基盤強化委員幹事の坂間(sakama@me.aoyama.ac.jp)　までご連絡下さい。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 敬具

カレッジ研究発表コーナー概要

　日本フルードパワーシステム学会では、大学等の研究教育機関と企業との交流を深め、フルードパワーシステム技術の発展を促進するため、本年９月に東京ビックサイト（東京国際展示場）で開催される第25回フルードパワー国際見本市／ＩＦＰＥＸ２０１７（［一社］日本フルードパワー工業会、フジサンケイ ビジネスアイ共同主催）に標記コーナーを設け、日本国内外の大学等の研究教育機関で多く行われている先端的な研究を、フルードパワーシステム関連の企業をはじめ多くの計測制御関連企業に対して広く発表していただくとともに、日本フルードパワーシステム学会の活動内容を多くの方々に知っていただくことになりました。

この企画は第１７回ＩＦＰＥＸ‘９５から始まったものですが、毎回各方面から非常に好評を受け、2014年以来3年ぶりに開催する今回以降も継続的に行う予定です。

　このコーナーは、参加大学研究室等のポスター展示ならびに日本フルードパワーシステム学会の活動状況を示す資料や出版物の展示販売からなっています。通常の学会講演会と違い、企業関係者に研究内容を直接アピールでき、興味を持つ企業関係者とその後の研究方向にも関連する深いディスカッションを行うことができます。

　見本市の入場者数は９万人を見込んでおり、会場内で多くの方々に大学等の研究機関における研究や学会活動を知っていただくのは非常に意義深いと考えております。また、企業との出会いの場となり、学生のリクルートにもつなげることも狙いとしてあります。先ずは交流を第一に、研究室紹介が主となっても結構です。気楽にご参加下さるようお願い致します。

第２4回フルードパワー国際見本市（IFPEX２０１７）

日本フルードパワーシステム学会

カレッジ研究発表コーナー詳細（9月１３日～１５日）

１．参加形態

ポスター展示のみを行うものです。

展示は１件当たり参加費3,000円が必要です。

* 静物展示を希望される研究室が多い場合には、ポスターの他に実物の展示（静物展示に限ります）を認め、事務局の方で展示台を用意致します。参加申込書に静物展示の希望についてのアンケートを追加致しましたので、ご回答いただきますようお願い致します。  
  　静物展示実施の有無については、後日改めて連絡致します。

申込み締め切り ：　５月１９日

申込書提出先 ：　青山学院大学・坂間 宛

（送付先は文末を参照）

２．展示スペース、ポスターパネルの作成について

* １テーマ当たり（天地1800mm×左右900mm）の単位スペースを確保します。展示発表スペースには学校名・研究室名パネルがつきます。複数テーマの展示を希望する研究室は必要とするスペース単位数を事務局と協議して決めます。
* 当コーナーのパネルの配置については事務局に一任していただきます。
* 静物展示を希望される研究室が多い場合には事務局の方で展示台を用意致します。展示台は、W1,000☓D700☓H800のサイズで、パネルの前面に配置されます。  
  ※電源はございませんのでご注意ください。

３．ポスターの搬入

* ポスターの搬入や搬出に要する費用は原則として各研究室で負担して下さい。
* ポスターの搬入（会期前日午後）・撤去(最終日17:00～20:00)は各研究室で行って下さい。ただし、遠方の研究室で搬入が難しい場合はご連絡ください。事務局にて対応させていただきます。
* ポスター送付先

IFPEX２０１７事務局（予定）

住所・連絡先：後日改めてご連絡させていただきます。

４．説明要員

* 会期中、可能であれば参加研究室（大学院生等で可）から説明要員の派遣をお願いします。
* コアタイムは各研究室で設定し、表示していただきます。

５．諸経費

* 参加費　講演論文集代を含めて１テーマ3,000円の参加費が必要です（前出）。
* 参加研究室には希望枚数の展示会招待券を配布します。

６.講演論文の作成について

* 講演論文集を発行致しますので、テーマごとに２ページの論文原稿を作成下さい。書式は通常の講演会のものに準じますが、キーワードの前に300字程度の英文のabstractをつけて下さい。

原稿の締め切り ：　８月4日

原稿の提出先 ：　青山学院大学・坂間 宛

（送付先は文末を参照）

締め切りに間合わない場合、論文集への掲載をお断りすることがあります。

７．その他

* コーナーの作成上、参加の有無だけでも下記の期限までにお知らせ下さい。
* テーマは仮のもので結構です。

【論文集原稿送り先】

青山学院大学　理工学部機械創造工学科

坂間　清子

E-MAIL sakama@me.aoyama.ac.jp

住所 〒252-5258

神奈川県相模原市中央区淵野辺５－１０－１

電話番号 042-759-6440

FAX番号 042-759-6502

【JFPSカレッジコーナー参加申込書（正式版）】

（このページを平成29年５月１9日までに、FAXまたはE-mailにて下記・坂間宛お送りください）

参加申込者：

所　　　　 属：

連絡先住所：

電話番号：

FAX番号：

E-mail　　：

【参加内容の記入欄】

以下の「テーマ名」を参加テーマに書き換えてください。次行以降の展示に必要な事項を記入してください。何かご要望があれば「事務局に検討を依頼する」として、その内容を記入ください。

テーマ数に制限はありませんので、テーマ毎に同等の内容を付け加えてください。ただし、申し込みが超過した場合、一部のテーマをお断りすることがあります。

○展示参加（１テーマ当たり3,000円）

テーマ①

名称：

テーマ②

名称：

○参加費 テーマ数： 件 （＠3,000円）

　 合計参加費： 円

○静物展示の希望（□にチェックを入れるか、不要な方を消してください）

　静物展示を

□ 希望する　　　　　　　□ 希望しない

○参加費支払い方法　（□にチェックを入れるか、不要な方を消してください）

□ 請求書払いを希望する：

請求書送付先：

請求宛先名：

□ 銀行等口座に振り込む

□ 郵便振替貯金　00110-3-133690

□ 三井住友銀行　日比谷支店（普）　7611417

（口座名はいずれも「一般社団法人　日本フルードパワーシステム学会」

仮名表記　：　シャ　ニホンフルードパワーシステムガッカイ）

【申込書送付先】

青山学院大学　理工学部機械創造工学科

坂間　清子

E-MAIL sakama@me.aoyama.ac.jp

住所 〒252-5258

神奈川県相模原市中央区淵野辺５－１０－１

電話番号 042-759-6440

FAX番号 042-759-6502